



全国の舞台で健闘誓う

日本武道館（東京都）で開催される「第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」に愛媛県代表として出場する中川真由美さんが、6月23日(火)、市長を表敬訪問しました。中川さんは4歳から剣道を始め、長年にわたり競技に打ち込み、現在も第一線で活躍しています。

市長は「これまで培ってきた力を存分に発揮できるようがんばってください」と激励。中川さんは「少年育成にも携わっている身として、勇気を与えられる戦いをしたい」と抱負を語りました。



楽しみながら学ぶ 海ごみのこと

海ごみについて学ぶイベント「うみごめ」を、6月27日(土)、長浜保健センターで開催しました。プログラム提供者のissue+designと、日頃から環境保護活動に取り組む長浜高校水族館部の協力のもと、「公・民・学」が連携した地域協働イベントとして実施。大洲市では初めての開催となりました。

当日は、市内の小学生とその保護者、高校生など25人が参加。海岸でゴミ拾いを行った後、「誰が、どうして捨てたのか」などを考えるワークショップで、ゴミ問題について理解を深めました。



大洲を知り、もっと好きになる授業

大洲小学校5年生が、愛媛たいき農協のサポートのもと年間を通して取り組む総合的な学習の時間「ふるさと大洲再発見」が、6月30日(火)に行われました。今回は、大洲の魅力を発信する「生まれも育ちも大洲です。」の栗田百合子さんと中川雄一さんを講師に、大洲の魅力を学びました。大洲クイズで盛り上がったほか、志ぐれ食べ比べでは、店舗ごとの味や食感の違いを楽しみ、「どれも個性があっていい」「初めて食べたけどおいしかった」と笑顔で話していました。

中川さんは、「好きなことがあると人生は楽しい。『好き』をいっぱい作ってほしい」と呼びかけました。

地域コミュニティの力で明るい社会を

犯罪や非行のない明るい社会を築く活動を推進する、第76回「社会を明るくする運動」大洲大会の推進委員長に二宮市長が就任しました。7月1日(木)には大洲地区保護司会会長の東太一^{た い ち}さんら4人が市役所を訪れ、市長に内閣総理大臣からのメッセージや啓発チラシなどを手渡しました。

保護司のみなさんは、「地域コミュニティの力を大切にしながら明るい社会づくりに励みたい」と話していました。



豪雨災害から8年 それぞれの思いを胸に

平成30年7月豪雨災害から8年を迎えた7月7日(火)、大洲市役所大ホールに献花台を設置し、128人が献花に訪れました。

市長は、「豪雨災害の教訓や記憶を決して風化させることなく、被害を最小限にする努力をしたい。また、南海トラフ地震への備えとして、木造住宅の耐震化や感震ブレーカーの設置の推進、子供から高齢者まで自らの命は自らが守るという防災教育をしっかりしていきたい」と語りました。



今年も開催！大洲市高校生チャレンジプログラム

今年で3期目となる大洲市高校生チャレンジプログラムのキックオフミーティングを7月11日(土)、大洲イノベーションセンターで開催しました。

今年度の同プログラムには、過去最多となる28人が参加。会場は、大洲や自分の将来を考える高校生たちの熱気に包まれました。初対面の相手ともすぐに打ち解け、オリエンテーションやグループワークは和やかな雰囲気に。

2月まで全8回のプログラムを通して高校生たちがどのような成長を見せるのかが期待されます。



長浜海水浴場海開き 安全を願って

長浜海水浴場の海開きに合わせて、期間中の安全を祈る安全祈願祭が7月17日(金)に行われました。

祈願祭には地域の関係者などが参加し、玉串を捧げながら事故がないよう祈りました。

祈願祭の後は長浜こども園の年長児6人が初泳ぎをし、初めは水の冷たさに声を上げていましたがすぐに慣れ、「楽しかった」「また今度お父さんやお母さんと来たい!」と笑顔で話していました。





プールにあふれる子供たちの笑顔

7月18日(土)、平野運動公園プールがオープンしました。この日は強い日差しが照り付ける真夏日となり、多くの家族連れなどが訪れ、夏のひとときを満喫していました。

開園イベントでは、^{あきひろ}榎部昭彦教育長が「暑い夏を少しでも涼しく過ごしてほしい」とあいさつ。その後、^{しゅめしんでんりゅう}主馬神伝流保存会による古式泳法の披露やお菓子まきが行われ、子供たちは夢中でお菓子を拾い、笑顔を見せていました。



市ホームページ



Youtube

大洲高校の生徒がデジタル絵本を作成しました！

地域の防災力向上に役立ててもらおうと、大洲高校地域共創部が小学校高学年から中学生を対象とした動画教材（デジタル絵本）を作成しました。生徒たちは今年5月からストーリーづくりに取り組み、イラストの作成や関係機関による監修・修正、音声収録を重ねて完成させました。

作品は、平成30年7月豪雨に伴う災害対策事業が進められてきた西予市野村町から大洲市長浜までの取り組みを題材としています。子供たちにも分かりやすい内容となっていますので、ぜひご覧ください。



審査対象99件の中から優秀な3工事を表彰

令和7年度中に完成した優良工事の表彰式が7月24日(金)、大洲市役所であり、二宮市長から3業者に表彰盾が贈られました。受賞者代表の^{としひろ}久保壽弘さんが謝辞を述べ、「これからも知識、技術の研さんに努め、郷土発展のため一層努力したい」と決意を語りました。

- ・鹿野川大橋送配水管布設替工事 上田建設(株)
- ・喜多山下組地区がけ崩れ防災対策工事 (株)宮元建設
- ・市道満屋敷線道路災害復旧工事 久保建設(株)

